

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

いーなん

2023

1

No.217



YOHAKU ARIMASU
IINANCHO

ありあす 飯南町

特集 書くことで伝わる



元旦マラソン (頓原)



令和5年 年頭あいさつ

飯南町長
塚原 隆昭

新年あけましておめでとうございます。
令和5年の初春を迎え、
町民の皆さまに謹んで新年のお慶びを申し上げます。
旧年中は、町政の推進につきまして、
温かいご理解とご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



町長に就任して間もなく2年が経過するところですが、今年は卯年、私も還暦となる年男です。
卯年にふさわしく飛躍や成長を感じられる一年になればと願っています。

昨年は、スポーツによつて大きな感動や勇気をもたらした一年であったと思います。夏には飯南高校野球部が、夏の甲子園出場を賭けた島根選抜大会で、創部以来最高成績となる準優勝を収め、多くの方々からの称賛を浴びました。他にも、町内の若者で構成する野球チーム「スラッガーズ」は、数々の予選を勝ち抜き、中国地区代表として全国大会へ出場しました。そして、サッカーワールドカップでの、日本代表チームが強豪国に勝利する姿には、最高の興奮と感動があったと思います。

こうしたスポーツによる若者たちの活躍は、人々に「何か自分たちもできるんだ」といった前向きな気持ちを生みました。まさに「将来に向かってやればできる」という「元氣」やる氣「本氣」につながる効果だと思いました。

さて、コロナ禍での生活は、はや3年が

経過しました。町内での感染や現在の第8波の広がりを中心に配しています。
オミクロン株対応へのワクチン接種は、希望される方へ昨年末までに終えることができ、ご協力いただいたことに感謝いたします。

長引くコロナ禍や急激な円安・物価高にあつて、町民の皆さまの生活を応援するために、「元氣回復券」や「プレミアム商品券」の発行を、冬季に向けては「灯油券配布事業」などを実施いたしました。

農業関係では畜産の飼料、農家の肥料、またトラック輸送事業者の燃料、福祉施設などでの電気代など、各分野における価格高騰に対し、生産者や事業者が廃業に追い込まれることがないよう支援を行いました。

また、公約として皆さまにお約束した、次の5つを重点的な政策として、町の最重要計画である総合振興計画に定める各施策に取り組みしました。

- ①「子どもたちの声が聞こえるまちづくり（少子化対策）」
- ②「安心・安全なまちづくり」

も対応できるような新たな産業振興や、脱炭素社会の実現、自治体DX（デジタル化の推進）など中長期に取り組む課題にも、腰を据えて考えていく一年にしたいと考えています。

また、本町のブランドメッセージを「余白あります。」に決定したところであり、今後の魅力発信に活かしていきます。

結びに、町民の皆さまにとつて住みやすい・住み続けたいまちとして、そして「笑顔あふれるまち飯南町」の実現に向け、しっかりと取り組んでまいりますので、町民の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

この一年、町民の皆さまには、お元氣でお幸せに暮らしていただきますよう、心からお祈りし、年頭のあいさついたします。

本年は、農業や福祉など各分野における担い手の確保や組織体制など、目の前の課題解決にもしっかりと取り組んでいかなければなりません、人口減少に

教育では、少子化が進む中、本町の将来にふさわしい教育環境の在り方の検討に着手しました。

定住対策として、若年層への住宅購入の支援、町産材を多く使用する住宅建築への助成など、町内での経済循環も狙った取組を始めました。

- ③「産業が元氣なまちづくり」
- ④「定住を進めるまちづくり」
- ⑤「歴史・文化を感じるまちづくり」

子どもたちの声が聞こえるまちづくりとして、みんなの広場来島交流センター敷地内に「こども広場」を設置しました。安心安全なまちづくりとして、将来の福祉ビジョンを「高齢者福祉グランドデザイン」として策定することとしました。

産業対策として、町内の人材不足解消に寄与する人材派遣会社「飯南町地域づくり協同組合」は設立から2年目となり、組合員も21事業所、派遣労働職員も7人に増えました。

定住対策として、若年層への住宅購入の支援、町産材を多く使用する住宅建築への助成など、町内での経済循環も狙った取組を始めました。

本年は、農業や福祉など各分野における担い手の確保や組織体制など、目の前の課題解決にもしっかりと取り組んでいかなければなりません、人口減少に



第60回新春書初め大会(1月7日)で、今年の干支「卯」^{きごう}を揮毫

書くことで 伝わる



本間 美智子さん(花栗)

20歳の時から60年間、書の道に生きる書道家。現在、町内外で8つの教室を運営。島根県書道教育連盟教授を務める

普段「書く」ということを意識することは、あまり多くないのかもしれませんが。時代が変わっていくことで、字を書く機会は減っているのではないのでしょうか。鉛筆であれ、筆であれ、もう一度、字を「書く」ことを意識してみませんか。

書くことに始まる一年

新年最初の土曜日、みんなの広場来島交流センターで開催された毎年恒例の「新春書初め大会」。今年は、小中学生など20人が参加しました。参加者は手本を見たり、指導を受けたりしながら、それぞれ今年の目標や抱負などを時間をかけて、丁寧に書いていました。

書初め大会の開始にあたり、講師を務める本間さんが、今年の干支「卯」を

力強く、繊細に書いていきます。「うさぎ年ですし、皆さんが飛躍する一年になることを祈念して書いてみました」と本間さん。今年で60回を迎える書初め大会を振り返って「年始めに書初めをして、ようやく一年が始まる感じがします」と話します。

今年80歳を迎える本間さん。西蔵寺(赤名)の一部を会場に書道教室を始めて60年。「継続は力なり」――字が上手くなるだけではない、書道の魅力を話してくれました。

人としての成長

「幼い頃から、字を書くことが好きでした。三次女子専門学校を卒業して、飯南町に戻ってきた時、当時の西蔵寺の住職に勧められて、教室を開いたことが、書道を本格的に始めるきっかけでした」と本間さん。教室を開いてからは、自分自身が上達するため、教室に通う皆さんにも上達してもらうため、無我夢中で学び、書き続け、そして教える続けてきました。

一番多い時には、町内外23カ所で教室を運営してきた本間さん。昭和45年からは、町内の小中学校や高校でも指導し、児童生徒の書写の能力向上にも尽力。「字が上手くなるだけではありません。集中力や礼儀、コミュニケーション。多くのものが身に付き、人として大きくなっていきます。私もそうだったように、書を学ぶ皆さんも成長していくんです」と話します。

これまで本間さんが教えてきた児童生徒は数知れず。「教えてきた生徒たちが社会に出て、活躍していることが何よりうれしいです」と話します。児童生徒の成長も書道の魅力。本間さんの元気の源です。

字に表れる

「字の上手さ」以外の要素も書くことの魅力の一つ。本間さんは「字には人柄や思いやりが出るんです」と話します。

書道の作品だけでなく、手紙やはがき、ちょっとしたメモ書き。書く人が違えば、字にも同じものはありません。上手な字もあればそうでないものも。「上手に書くことに越したことはないけれど、一番重要なことではありません」と本間さん。これまで60年間、書道教室などをおして、「書くことで大切なのは、想いを乗せること、伝える意識を持つこと」と話します。

子どもから高齢者まで、スマートフォンやパソコンを普段の生活で使用するデジタルな社会。そんな時代でも、字を書くことを続けてきたからこそ、「『書く』ことの大切さを伝えていきたい」と本間さん。

「字を書くことには、相手への気遣いが必要です。相手のことを考えて、読みやすいように書けば、字は上手くなくても大丈夫。子どもでも大人でも、真剣に書いたことや想いは、字が伝えてくれます」と笑顔で話していました。

気軽に書くことを始めてみませんか？

書道教室

赤名・来島・傾原の3地区で開講。日時や会場など、詳細はお問い合わせください。

■問合せ／本間美智子
☎電話0854-72-0604

筆ペン講座

- 日時／毎月第1、3土曜日
9時30分～11時30分
※変更になることがあります
- 会場／交流センターとんぱら
- 料金／500円
- 持ち物／筆ペン、ボールペン、半紙、便箋など
※自分が書くための道具で必要なもの
- 申込み／不要。会場にお越しください
- 問合せ／飯南町教育委員会
☎76-3944



手本を書くときは説明を交えて



手本とにらめっこしながら字を書く姿は真剣そのもの



指導は優しさと厳しさをもって



「書くことで伝わる」を揮毫

1.8
日

まちの安心・安全のため 消防出初式

令和5年消防出初式を、頓原地区で開催し、161人の消防団員が出動しました。

はじめに、町長への出動人員報告、通常点検を実施。その後、町民の皆さんの声援を受けながら、分団ごとに隊列を組み、行進しました。

頓原農村環境改善センターみせんで行われた式典では、澤田団長の訓示、各種表彰などを行い、最後には、今年の町の安全と消防団の発展を祈念して万歳三唱を行いました。



寒さ厳しい中、頓原連坦地内を行進

1.7
土

福を届ける子どもたち とろへい

小正月の頃に子どもたちがその年の「福」を届ける民俗行事「とろへい」が、頓原張戸地区で行われました。

行事には、地元の子どもたち11人が参加。手作りのわら馬を配るため、地区の家9戸を巡りました。

お供え物をして、「とろへい」を迎え入れた家の人は、福を運ぶ子どもたちの来訪を祝い、勢いよく清めの水を浴びせました。寒い夜ではありましたが、子どもたちの楽しそうな歓声が響いていました。



清めの水が冷たくて逃げる子どもたち

12.19
月

国道54号の夜を彩る とんばらイルミネーション点灯式

飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会と国土交通省頓原維持出張所が企画した「イルミネーション」の点灯式が開催されました。

イルミネーションは、道の駅とんばらにある高さ約10メートルのヒマラヤスギに設置されました。

平成12年にヒマラヤスギを植えた頓原中卒業生や頓原維持安全協議会員、地元住民などが参加し、全員のカウントダウンでイルミネーションを点灯。明るい光が辺りを照らしました。



イルミネーションは1月末まで点灯予定(17時～23時)

12.18
日

個性の光る作品を アートパネルをつくらう

透明なアクリル板に、水性ペンで色を付けて作品を作る図書館イベントが、みんなの広場来島交流センターで開催されました。

町内在住の絵本作家かげやままさきさんを講師に招き、中高生など10人が参加。図書館職員による絵本の朗読後、参加者は絵本や図鑑を参考に、絵を描いたり、色を付けたりして、カラフルなアートパネルを完成させました。

飯島館長は「中高生対象の企画をすることで、図書館を利用するきっかけになれば」と話していました。



講師のアドバイスを受け、真剣に描きました

1.1
日祝

うなぎのように軽やかに 元旦マラソン

毎年恒例、公民館主催の元旦マラソンが、頓原、志々両地区で開催されました。積雪も少なくおだやかな元旦となり、頓原地区には90人、志々地区には43人が参加しました。

1位を目指して走る人、沿道の人と新年のあいさつを交わしながら走る人と、それぞれ自分のペースで、元旦の爽やかな空気の中を走り切りました。

ゴール後には、全員参加の福引抽選会もあり、終始会場は賑わっていました。



先ずはみんなでしっかり準備運動(頓原)



一斉にスタート(志々)



福引抽選会には長蛇の列(頓原)

利用しやすい空間に インテリアデザインワークショップ

みんなの広場来島交流センターで、インテリアのデザインを検討するワークショップが11月から全7回で開催されています。

これまでの5回、飯南高校生、来島公民館や(株)飯南・縁の森を中心に検討。交流センター2階の川沿いのスペースを有効に活用してもらうことを目的に、インテリアのデザインを考えています。

参考になりそうな写真などを見ながら話し合い、雰囲気がよくなるにはどんなものを置くのがよいかなど、町



先ずはそれぞれ意見を出し合いました



写真を見ながら、考えをまとめていきます

民の皆さんの意見も聞きながら、進めてきました。

来島公民館の加藤主事は「2月25日には、決定したインテリアを制作します。DIYが好きな人や興味のある人はぜひご参加ください」と話していました。

7回目はどなたでも参加できます。

●日時：2月25日(土) 10時～

●場所：来島交流センター2階

※道具などは不要

■問合せ
来島公民館 ☎76・23993

相談日	受付時間		会 場
	9時～12時	13時～16時	
2月15日(水)	志津見	角井	さつき会館
2月16日(木)	川東	川西	
2月17日(金)	獅子		
2月20日(月)	寺沢	佐見	ふれあいホール みせん
2月21日(火)	長谷	敷波	
2月22日(水)	都加賀	花栗	
2月23日(木)			
2月24日(金)	奥畑	上区(迫・小才田・泉川)	
2月27日(月)	上区(宇山・小和田)	町区(一番町・社日町・大仙町・上町・中町)	みんなの広場 来島交流センター
2月28日(火)	町区(本町・横町・新道町・万対町・恵比須町・寺町)		
3月1日(水)	下来島(保賀・松本中部)	下来島(松本西部・川尻)	
3月2日(木)	野萱(琴麓・三田市・塚原)	野萱(野萱・野萱団地・下三田市)	
3月3日(金)	小田(奥小田・口小田・中小田)	真木(奥真木)	
3月6日(月)	真木(口真木)	上来島(上来島・安江)	役場本庁舎 (2階 会議室)
3月7日(火)	上来島(杉戸・横路)		
3月8日(水)	谷(井戸谷)	谷(塩谷・畑田)	
3月9日(木)	下赤名(東区)	下赤名(石次・福田)	
3月10日(金)	下赤名(千束・中通)	上赤名(北野)	
3月13日(月)	上赤名(瀬戸)	上赤名(中区)	
3月14日(火)	赤名(上市・衣掛団地)	上赤名(向谷)	
3月15日(水)	赤名(中市・下市)		

所得税の確定申告と町県民税の申告相談を行います。

令和4年分申告相談が始まります

よい歯の表彰

町では、残存歯数が60歳で24本以上、70歳で22本以上の人を、島根県では80歳で20本以上ある人を表彰しています。いつまでも歯を大切にし、健康に過ごしていただきたいです。

令和4年度の表彰者

●県の表彰 8020の部2人

・優秀賞 藤本 久枝さん(頓原)

・優良賞 金子 正生さん(赤名)

受賞者は「丁寧な歯磨きを心掛けている」「定期的に歯科を受診している」「これからも健康に気をつけて元気に過ごしたい」など、歯の健康の秘訣などを話していました。

●町の表彰(順不同)

7022の部5人

田原 明美さん(下赤名)

明見 榮次さん(畑田)

瀧尻 好子さん(都加賀)

小野 圭子さん(真木)

門江 博司さん(小田)

6024の部4人

高木 由美子さん(佐見)

田邊 富美子さん(下赤名)

後藤 寿江さん(頓原)

塚原 隆昭さん(花栗)



金子正生さん



藤本久枝さん(右)

気象防災 アドバイザーを委嘱

国土交通省の気象防災アドバイザーを務める堀江安男さんに、1月4日付けで「飯南町気象防災アドバイザー」を委嘱しました。堀江さんは昭和48年から平成26年まで、気象予報官や広域防災管理官として気象庁に勤務。現在、雲南市のアドバイザーも委嘱され、雲南市の気象防災に携わっています。

堀江さんは「防災危機管理室と連携し、気象情報を共有したい。町民の皆さんの安全に貢献したい」と話しました。



今後は本町の気象防災対策にアドバイスをいただきます

マイナンバーカードをお持ちください

確定申告手続きには、「マイナンバーの記載」と「本人確認書類の提示」が写しの添付が必要です。マイナンバーカードで、本人確認(番号確認と身元確認)ができます。

●マイナンバーカードがない人は番号と身元が確認できる書類をお持ちください

【番号確認書類(次のうち一つ)】

・通知カード

・住民票の写しか住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるもの)

【身元確認書類(次のうち一つ)】

・運転免許証、公的医療保険の被保険者証、障がい者手帳、パスポート、在留カード

■問合せ 住民課

☎76-2213

■スマホで確定申告

申請書の作成はQRコードから。大東税務署で申告の際は、入場整理券が必要です。

■問合せ 大東税務署

☎0854-43-2360



住みたい田舎 ベストランキング 3部門で全国第2位

宝島社が発売した田舎暮らしの本2023年2月号で「第11回住みたい田舎ベストランキング」が発表されました。

本町は人口1万人未満のまちの「子育て世代」「若者世代・単身者」「シニア世代」の3部門で、住みたいまち全国2位に選ばれました。

ランキングは、人口あたりの移住者数や相談件数、さらには定住施策の充実度や居住環境などが評価されたものです。

今回の結果を踏まえ、今後移住定住施策を推進していきます。



確定申告に使用できる 医療費・療養費通知を お送りします

【国民健康保険】
●医療費・療養費(柔道整復のみ)通知
令和5年2月中旬送付

※療養費(柔道整復以外)は領収書を使用してください

■問合せ 保健福祉課
☎72-1770

【後期高齢者医療保険】
●医療費通知
令和5年1月中旬送付

※令和4年11・12月診療分は領収書を使用してください

●療養費(柔道整復、あん摩マッサージ、はりきゅう)通知
令和5年1月中旬送付(令和3年10月・令和4年5月施術分は、令和4年5月と9月に送付済)

※令和4年10・12月施術分は、領収書を使用してください

■問合せ 島根県後期高齢者医療広域連合
☎0852-20-7526

健康コラム

healthy column

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院 便り アルコール(飲酒)のお話



島根大学医学部
附属病院
尾崎 雄大

研修で1カ月お世話になりました、尾崎雄大です。私は飯南町の出身なので、ご存じの方もおられるかもしれません。

さて、今回はアルコール(飲酒)のお話をさせていただきます。飲酒が与える健康被害として、肝臓の病気や食道癌などは皆さんもご存じかもしれませんが、他にも高血圧や糖尿病、心筋梗塞、脳出血など多くの病気のリスクが増加すると言われており、世界保健機関(WHO)によると、200以上もの疾患の発症リスクに関与していると言われています。

「酒は百役の長」ということわざもありますが、先に紹介したような多くの病気は、飲酒量が増加すればするほど、発症リスクも増加することが、研究によって知られています。同研究の中で心筋梗塞や脳梗塞など中には、少量の飲酒量までは

逆に発症リスクが減少すると報告されています。しかし、あくまで「少量」の飲酒であり、多量飲酒は病気のリスクを上昇させます。「少量飲酒」とは1日に純アルコールで20グラムまで、と言われており、これはビールだと500ミリリットルまで、日本酒でいうと1合弱、焼酎は60ミリリットルまでの計算になります。また、上記の研究は少し古いものであり、最近の研究では飲酒量にかかわらず、飲む量が多いほど疾患リスクは増加した、との報告もあります。

いずれにしても飲みすぎは体にとっては毒となってしまいます。特に毎日晩酌される方は日々適切な飲酒量で適度に楽しむのが良いですね。

この度は、一度地元の地域医療を経験してみたいと考え、初期研修医として飯南病院で研修させていただきました。1カ月という短い期間ではありましたが、多くのことを学ぶことができ大変充実した1カ月間となりました。これからも医師としての研鑽を積んで参りたいと思います。ありがとうございました。

保健福祉センター 便り 冬に上がりやすい 血圧に注意

●高血圧の目安

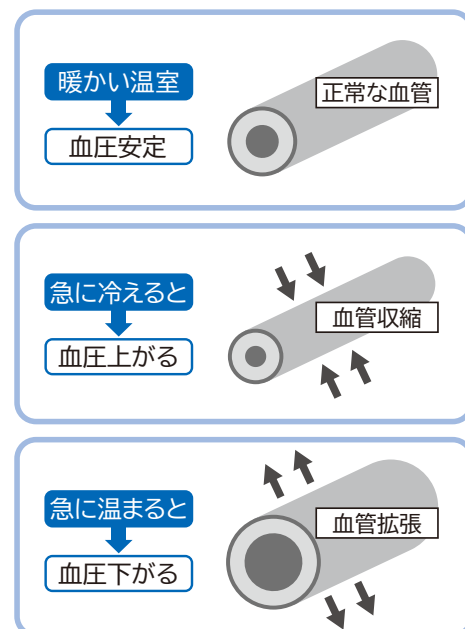
- ①診察室血圧値で最高140以上/最低90以上
- ②家庭血圧値で最高135以上/最低85以上

●高血圧によって引き起こされる主な病気

脳の病気	病名…脳出血、くも膜下出血、脳梗塞など 脳の血管が詰まったり、破裂したりするために起こる
心臓の病気	病名…狭心症、心筋梗塞、心臓肥大症など 心臓への血流の流れが悪くなったり、詰まることで発症
腎臓の病気	病名…腎硬化症、腎不全など 高血圧は腎臓機能の低下を招く。腎臓機能が低下すると、さらに血圧を上昇させるという悪循環におちいる

●冬に血圧が上がる原因

- ①体温を維持しようとして、体が血管を収縮させる
- ②寒い冬は塩分の多い食事が多くなる
- ③冬は体を動かす頻度が減り、脂肪が付きやすくなる



特に、温かい室内から寒い外へ出た際の急激な気温の変化や、冷たい水に触れた際などは、血圧が上昇しやすくなるので、非常に危険です。

この冬も、脳血管疾患や心臓病、腎臓病に十分注意して、元気に過ごしましょう。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

きのこ品種が続々誕生！

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



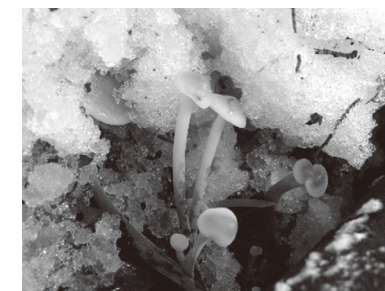
きのこ・特用林産科では、県内で発生する野生きのこから栽培品種を開発する目的で研究を行っています。平成29年度にエノキタケ品種「黄雲(こううん)」が完成し、令和3年度には農林水産省の登録品種となりました。現在は奥出雲町で生産され、(株)舞茸奥出雲の直売所(奥出雲町八川899-2)で販売されています。10~12月に季節栽培されており、年が明けて品薄になっていますが、ぜひお問い合わせください。

また、現在実施している研究では、本年度中にナメコとヒラタケの品種も開発できると見込んでいます。これらの生産を開始する一方で、より優れた品種にするための研究も続けます。品種改良するには新たに採れたきのこを交配させる必要があり、たくさんの野生きのこを集めることが成功の鍵となります。

エノキタケ、ナメコ、ヒラタケとも、寒い時期に雪の中で見つけることが多く、飯南町の冬に期待しています。これからの時期に野生きのこを見つけられた時には、当センターに連絡していただくと助かります。

■問合せ

きのこ・特用林産科 ☎76-3815



野生エノキタケ(2月、飯南)



野生ナメコ(11月、匹見)



野生ヒラタケ(4月、飯南)

まちを元気に！地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介。今月は、飯南高校魅力化担当の高尾真那実さんの活動報告です。



飯南高校担当の高尾真那実です。7月の採用から半年が経ちました。

私は飯南高校を卒業し、卒業後は広島市で進学、就職をしました。ホテルに勤務していましたが、縁のある飯南町へ戻ってことにしました。異なった職種に就き、難しさを感じることもありますが、何より高校生や町民の皆さんとお話することが楽しいです。

業務として、生徒募集や生命地域学などの授業、生命地域ラボ(有志のクラブ活動)のサポートを行っています。

特に関わっている生命地域ラボは、生徒の「ヤリタイをカタチにする」活動です。4月に発足したばかりの「美術クラブ」は、絵を描くことが好きな1年生が集まり、ポスターコンクールに申し込んだり、絵のテーマを話し合い、地域イベントへ出展したりと意欲的に活動しています。町民の皆さんに声をかけてもらい、新たな活動の場が増える様

子を見ていると、自ら「ヤリタイ」と声をあげることの大切さに気付かされます。

高校生に刺激をもらいながら、日々の活動に取り組み、町内から県外まで幅広く高校の魅力をお伝えできるよう精進します。よろしくお願いいたします。



来島文化祭での展示(美術クラブ)



生徒との雑談も大切な時間です



求 人 情 報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

(特非)あかぎ福祉会 まんてんの家	76-9330
介護職(非常勤職員) 64歳以下、普通自動車運転免許	フル 2人

(福)友愛会	72-0214
ケアマネジャー ケアマネジャー	フル 1人

(有)直方メディカルサービス	72-0281
事務(こぶし薬局) 40歳以下、普通自動車運転免許	フル 1人
事務(あじさい薬局) 35歳以下、普通自動車運転免許	フル 1人

飯南病院	72-0221
医療クラーク 会計年度任用職員	フル 1人
看護助手 会計年度任用職員	フル 1人

放課後子ども教室(教育委員会)	76-3944
放課後の子どもの見守り 15:00~18:00	パート 1人

中国化成工業(株)	76-2258
マシンオペレーター(加工事業) 59歳以下	フル 1人

(株)ニチフレ島根	73-0131
製造工	フル 1人
コントロールケーブルの組立(池田工場) 勤務地:大田市三瓶町	パート 1人

奥出雲ファーム(有)	76-3138
養豚場作業員 64歳以下、普通自動車免許	フル 2人

(有)頓原ランドリー	72-0036
衣類クリーニングの仕上げ・受付	パート 1人

飯石森林組合	62-1520
森林整備員(掛合町、三刀屋町、吉田町、飯南町の山林) 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 3人

森島建設(株)	76-2246
土木作業員・重機オペレーター 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人
土木施工管理技士・補助 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人

(有)榎原商事	72-0321
電気・ガス工事・水道工事、リフォーム作業員 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人

(有)中山板金	76-2616
建築板金工・屋根工事(補助) 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

(株)後藤建設	72-0103
土木施工管理技術者 1級または、2級土木施工管理技士、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
建築施工管理技術者 1級または、2級建築施工管理技士、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人
現場技術員(未経験者歓迎) 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	フル 1人
土木・建築工事の施工管理業務の補助 普通自動車免許(AT可、入社後MT取得可)	パート 2人

(株)ジュンテンドー	76-9137
正社員・契約社員 元気でやる気のある人大歓迎	若干名
アルバイト社員 8:20~11:50または、15:40~19:10の3時間30分勤務(17:00以降加給あり)	若干名
パート社員 8:20~15:20または、11:00~19:10の7時間勤務(17:00以降加給あり)	若干名

(株)さんびる出雲営業所	0853-23-0528
清掃業務(さつき会館) 64歳以下、週1日程度(火曜日のみ)	パート 1人

飯南町地域おこし協力隊(産業振興課)	76-2214
飯南町観光協会の事業運営・展開・企画立案など 20~30代で、3大都市圏と都市地域等から飯南町に住民票を移すことが出来る人	フル 1人

「第47回ちびっこ探険学校 ヨロノ島」参加者募集

(公財)国際青少年研修協会では、「第47回ちびっこ探険学校ヨロノ島」の参加者を全国で募集しています。この事業は、美しい自然の中で、全国から集まった仲間(日本人・外国人)との民宿での共同生活や野外活動を行います。活動を通して、言葉や習慣の違いを乗り越え、助け合いの精神や積極的にチャレンジする心を養うことを目的としています。

春休みは思い出に残る体験をしてみませんか。

- 対象 日本人小学生1000人
外国人小学生100人
- ※小学2~6年生(2月末現在)
- 開催期間 3月26日(日)
~4月1日(土)
- 申込期限 3月6日(月)
- 場所 鹿児島県大島郡与論町
- 説明会 オンラインで予定
(1月下旬~2月下旬)
- ※説明会の日程や活動の参加費などの詳細はお問い合わせください。
- 資料請求・申込・問合せ
公益財団法人 国際青少年研修協会
☎03・6825・3130
メール info@ksk.or.jp



マイナポイント第2弾

マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限が延長されています。マイナンバーカードの取得、健康保険証利用・公金受取口座の登録をして、マイナポイントを受取り、買い物などに活用しませんか。

- ①健康保険証利用申込(既に利用申込み済みの人も含む):7,500円分相当のポイント
- ②公金受取口座の登録(既に登録済みの人も含む):7,500円分相当のポイント

申請期限

- ①マイナンバーカード申請 2月末
 - ②マイナポイント申込 2月末
- マイナポイントは、エビコマネー(Aコープ西日本で利用できる電子マネー)やPayPay、d払い、ゆめか、WAO、nanacoなどの決済サービスで受け取り可能です。

本庁舎・各支所でも申込みのお手伝いをしています。

■問合せ 住民課
☎76・2213



町ホームページ

放送大学4月生募集

放送大学では、令和5年4月入学の学生を募集しています。放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを通して心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学ぶ通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代の人が学んでいます。

放送授業1科目の授業料は1万1千円(入学金は別)。半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。

●出願期限
第1回 2月28日(火)まで
第2回 3月14日(火)まで
※資料請求は、放送大学島根学習センターへ直接請求か放送大学ホームページから(無料)

●入学説明会・相談会
日時 2月26日(日)13時~
会場 出雲中央図書館
●問合せ
放送大学島根学習センター
☎0852・28・5500

自衛官募集

予備自衛官補(一般・技能)(男女)
●応募資格 (一般)日本国籍を有し、令和5年7月1日現在、18歳以上34歳未満の人
(技能)日本国籍を有し、令和5年7月1日現在、18歳以上で保有する技能に並び、53歳から55歳未満の人※その他にも、経験年数などの資格要件があります。

●試験科目 (一般)筆記試験(国語・数学・地理歴史及び公民・作文)、口述試験、適性検査、身体検査
(技能)筆記試験(小論文)、口述試験、適性検査、身体検査

●試験日 (筆記試験・適性検査)(ウェブ試験方式)4月15日(土)
(口述試験・身体検査)4月16日(日)

●応募期限 4月6日(木)

一般幹部候補生(男女)

●応募資格 日本国籍を有し、令和6年4月1日現在、22歳以上26歳未満の人(20歳以上22歳未満の人は大卒(見込含む)、修士課程修了者等(見込含む)は28歳未満の人)

●試験科目 (1次)筆記試験

●試験日 (1次)4月22日(土)・23日(日)※23日(日)は、飛行要員希望者のみ

●応募期間 3月1日(水)~4月14日(金)

一般曹候補生(男女)

●応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)

●試験科目 (1次)筆記試験、適性検査

●試験日 (1次)5月19日(金)~28日(日)のうち指定する1日

●応募期間 3月1日(水)~5月9日(火)

※試験日等は中止する場合があります。

■問合せ
自衛隊島根地方協力本部
☎0852・21・0015

アワビやナマコの 取り扱いに注意

令和4年12月1日から、アワビやナマコを取り扱う事業者【採捕、加工・販売、小売、飲食店など】は、法律により次の手続きなどが義務づけられました。

- ①県又は国への届出(一部対象者)
- ②取り扱い情報の伝達や保存など(全ての対象者)

詳しくは県ホームページ「島根県水産流通適正化制度」をご覧ください。

■問合せ
島根県東部農林水産振興センター
☎0852・32・5703



森林セラピー通信

森のたより

(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

レベルアップ講座〜他基地研修〜

11月26日(土)
27日(日)に、セラピーガイドのレベルアップ講座の一環として、福岡県うきは市の森林セラピー基地へ研修に行きました。



うきは市のセラピー基地は、福岡県内に4つあるセラピー基地の一つで、第3期の認定基地です(飯南町は第2期)。2箇所ある市内のセラピーロードのうち、今回は「つづら棚田の散歩道ロード」を散策しました。その名の通り棚田が折り重なるコースで、改めてセラピーロードの多様性を感じました。秋には、棚田のあぜ道を彼岸花が彩るほか、この



地に自生する「四方竹(しほうちく、四つ角のある四角い竹)」という珍しい竹もご案内いただきました。そのほか、基地設立当初からロードのいたるところに「ピクトグラム(セラピー案内の補助をする看板)」が設置されていたり、ウッドチップが敷き詰められた座観ポイント「ヤッホー広場」と言われるコダマを楽しめる場所があったりと、五感を刺激される案内を楽しましました。



その後、同市のガイドと共に意見交換会を行いました。共に基地登録から10年以上が経過した基地同士では、悩みの種も似通っています。

現場のガイド同士会話が弾みました。

他基地研修は、飯南町外のセラピーロードや基地運営などに触れるいい機会です。「他を知り己を知れば」という言葉にもあるように、他

基地の優れた仕組みや知識を飯南町の森林セラピーにも活かしていきます。



文化を感じるまちへ 飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介。今月は「赤来カラオケ同好会」です。

赤来カラオケ同好会が発足されたのは、平成5年(6年頃)で、当時の赤来支部老人会の会長が、社会福祉センターにカラオケのセットを寄贈されたのがそもそもの始まりでした。

私たちは、毎月第3水曜日13時〜16時に、来島交流センターで活動しています。歌うことでストレスの解消、頭のトレーニングになるなど、皆さん毎月楽しみにしておられます。本来であれば、指導者の先生を招いて「カラオケ教室」という形で行えば充実度も増すかと思いますが、堅苦しい雰囲気よりも、気軽に自分の好きな曲を歌った方が和やかになります。一昨年までは来島塚原地区にあった旧診療所の空室で、自分たちで音響操作をしながら楽しくやっておりましたが、昨年から来島交流センターに舞台を移し、集落支援員の朽木宜夫さんに音響を担当してもらっています。

最近では、同好会メンバーが減少気味で少し寂しくなっております。カラオケ同好会に興味がある人は、文化協会事務局にぜひご連絡ください。



毎年、来島文化祭で熱唱



俳句

琴峯華句会 十二月の作品から

公園の遊具芯まで冷え切って

悔い多き古き暦を外しけり 安部 豊枝

どこからか後れ毛揺らす隙間風 石田シヅカ

癒されし来し方のあり薄布団 佐々木康子

お日様のいっぱい詰まった布団敷く 田部智津子

土池 博子

映画会終へて寒星降るごとし

咳をする吾を気づかふ夫も咳 朽木 豊子

群青の水面を破る鳩 松平富美子

野路いつもぬれてるなり十二月 山崎智恵美

八嶋 昭男

短歌

赤名短歌会 十二月例会詠草

あれこれと名もなき家事に追われたる小春日和の小さき幸せ

冬晴れに裏山裏庭片付けぬ落ち葉焚く焚く満月を友に 星野 敦子

(八雲立つ出雲八重垣)夜神楽を舞う素戔鳴尊は令和のイケメン 門所 詠子

小さき蛾の机の上に羽ばたけり伏す母のそば羽ばたけるなり 石田フクエ

峨峨琴引き鷹に見立てて描きたや左翼は女亀 右翼大万木 烏田 勝信

明けやらぬ空よりひとつふたつ天使のような雪が降りくる 澤田 勝登

初雪の舞散る頃や吾追いて途方にくれし母の泣き声 澤田久美子

病む人の病状日毎に快復の兆し見えしと嬉しき言葉 清原 豊明

奥ゆかし紅葉の押し花そと添え歌友のもとへ秋を届けむ 本間 麗子

吉川 咲子

すこやか

12月届出分

新生児 届出人 地区
上谷 朗冬(あきと) 勝 也(野 萱)
熊谷 悠生(ちん) 龍之介(奥 畑)

やすら

12月届出分

お名前 親族 地区
藤原 房枝様(92) 裕 (志津見)
岡田 繁富様(88) 倂 子(敷 波)
藤原 正様(95) 克 彦(敷 波)
松原 コミヤ様(97) 田原信夫(真 木)
小林 清子様(78) 大野順子(町 区)
中澤 稔様(86) 久美枝(町 区)
谷 二郎様(72) 佐藤美恵子(志津見)
森山 三枝様(91) 一 (花 栗)
高橋 武子様(93) 利 英(野 萱)
岩倉 善子様(86) 光 博(角 井)

今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」
優秀作品から

個性だと
認め合えば
仲良しだ

志々小3年 福留 蛍さん
家族名 福留 勇貴さん
福留 美帆さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

元旦の頓原で行われた恒例の元旦マラソン。ゴールまで残り少し、最後の力を振り絞る石飛完多さん(頓原)。
小学生の頃から毎年参加しており、優勝経験もあるそう。今年は惜しくも2位となりましたが、沿道の皆さんや家族の応援を受け、笑顔でゴールしました。(6ページに関連記事)



2023

2

まちのスケジュール

教育 健康・保健 文化・体育 その他

1 水	+ ほっと。Café (来島保健センター) 新入生体験入学 (頓原小・来島小) 授業公開週間 (赤来中) <～3日>
2 木	+ 乳児健診 (保健福祉センター) + 健康にい～にゃん週間<～8日> 新入生体験入学 (赤名小)
3 金	PTA親子研修会 (赤来中)
4 土	まちづくり講演会 (来島交流センター) 授業公開日・入学説明会 (頓原中) 入学説明会 (赤来中)
5 日	
6 月	
7 火	
8 水	+ ほっと。Café (来島保健センター)
9 木	授業公開日 (志々小)
10 金	授業公開日 (赤名小)
11 土 建国記念の日	30歳の集い (やまなみ)
12 日	授業公開日 (来島小)
13 月	
14 火	授業公開日 (頓原小)
15 水	+ ほっと。Café (食講座【離乳食】) (来島保健センター)
16 木	+ 健康講座「めざそう! 適塩生活」 (中央図書館)
17 金	
18 土	
19 日	しまね家庭の日
20 月	
21 火	
22 水	+ ほっと。Café (来島保健センター) + こころの健康相談日 (臨床心理士) (保健福祉センター)
23 木 天皇誕生日	
24 金	はびこ無料結婚相談会 (役場本庁舎) ※予約制
25 土	
26 日	
27 月	
28 火	国民健康保険料納期限 固定資産税納期限 後期高齢者医療保険料納期限



昨年は、仕事で県内の全19市町村を訪問。「海や山、自然がきれいで心もリフレッシュできました」と藤山さん。私生活でもランニングや筋トレをするそう。「身体の健康にも気をつけて、生活したいですね」と話していました

島根県発のシンクタンクとして「地域の未来への挑戦を支え、輝く地上の星々を共創します」を企業理念に掲げ、地方自治体の計画策定などを行う(株)エブリプラン。コンサルタントとして勤務するのが、藤山楓生さん(26歳)です。

ルーツ いいなん 18

このまちに住んでいようと、なかりょうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちが紹介します。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまで。

対話から始める恩返し

策定、調査分析業務や高校魅力化などに携わり、持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

(株)エブリプランに就職したきっかけは、たまたま就職活動の合間に地元に戻ったことでした。「人口も減って変わりゆく町を見て、島根県を出ていいいいのか疑問を持って」と話す藤山さん。県内で就職することを決め、地域に関わることでできる同社に就職します。

コンサルタントとして働いて4年目。大切しているのは「対話」だと言います。「コンサルタントって言うと、少しドライなイメージがあると思います



ふじやま かい
藤山 楓生
 益田市出身。2歳から12歳まで飯南町小田に在住。中高を益田市で過ごし、大学は県外へ。卒業後、島根県にUターンし、株式会社エブリプランに就職。現在、地域共創本部地域システム推進室に配属

が、市町村の皆さんや地域の皆さんとの対話を心掛けています。会社としても少し、『コンサルタント藤山楓生』としても強みにしたいと言います。

仕事は充実していても、時にはうまくいかないことも。そんな時は飯南町での生活を思い出そう。「地域や学校の先生の皆さんに、支えられています」と笑顔で話します。

「ワークライフバランスを意識する時代ですけど、今は仕事を頑張りたい。力をつけて、今度は僕が地域に恩返ししていきたい」と藤山さん。飯南町での原体験や地元への想いを胸に、今日も走り続けます。

ごみ収集日

	収集地区	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物
	収集日	収集日	収集日	収集日
頓原	頓原連坦地	20日(月)	6日(月)	15日(水)
	八神連坦地	22日(水)	8日(水)	
	連坦地以外	21日(火)	7日(火)	
赤来	赤名連坦地	13日(月)	1日(水)	22日(水)
	来島連坦地	15日(水)	3日(金)	
	連坦地以外	14日(火)	2日(木)	

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(火) 9日(木)
赤名	21日(火) 25日(土)
来島	15日(水) 18日(土)

[いいしクリーンセンター] ☎72-9217
 [クリーン(緑)] ☎72-1401 (頓原地域)
 [クリーン(緑)] ☎76-2441 (赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

町の人口 4,560人(前月比-10人) 男性2,159人 女性2,401人 世帯数2,013戸 R5.1.1 現在



スマホで
 広報誌を
 読んでみ
 ませんか